


今週のセルグループ(赤字)		1月9日(日)~1月15日(土)	
セル(メンバー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	1/12(水) 午後1:00	LINE 電話	11/17 2名 主に信頼して今起きていることに面と向かっていきなさいと教えられました。
グレイス 鈴木千姉	1/14(金) 午後8:45	鈴木宅	12/17 3名 映画を見ました。主にあって楽しい交わりの時となりました。主に感謝します。
Gospel 鈴木尚姉	1/22(土) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	1/2 2名 きっとこれが一番良いタイミングだったのだとわかった。
オイコス 磯貝姉		LINEで 分かち合い	12/26 7名 コンサートに10年ぶりに父母が来てくれた。福音を伝える責任がある事を再度示された。
からし種 磯貝姉	1/13(木) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	12/16 4名 昼食の交わりをしました。
ユース 岩下兄	1/16(日) 午後2:00	LINEで 分かち合い	12/26 6名 サークルの人たちには行けないことを伝えて礼拝に参加できた。メッセージも恵まれた。
Rock 鈴木洋兄	1/19(水) 午後8:30	鈴木宅	12/22 3名 人との関わりが面倒臭いとの思いは間違っている。人に関わり、よく知ることが愛だ。
シャローム 平岩姉	1/22(土) 午前10:00	平岩宅	12/26 3名 昼食の交わりの時を持ちました。すべて神様のしてくださったことを感謝しました。
なつめやし 高橋智姉	1/9(日) 礼拝後	高橋宅	12/31 15名 映画鑑賞「Passion」、食事、ゲームで合同で交わりをしました。
リジョイス 杉本姉	1/18(火) 午前10:15	LINE 電話	12/21 6名 交わりをさせていただきました。メンバーのお誕生日を皆でお祝いでき、主に感謝。
ジョイフル 穂刈兄	1/18(火) 午前10:00	Zoomで 分かち合い	12/29 7名 映画「パッション」を見ました。自分の犯した罪の深さを知りました。
アガベ 長塚姉	1/9(日) 礼拝後	コミュニテ ィセンター	12/26 4名 交わり。主がしてくださった恵みを分かち合いました。
サクセス 鈴木勝兄	1/9(日) 礼拝後	交わり	12/26 16名 食事の交わり。ゲストと共に自己紹介と各自救いに導かれた経緯を順番に発表しました。今週です。
リーダーズ セル	1/12(水) 午後7:00	Zoomで 分かち合い	
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	1/9(日) 午後1:00	平岩恵宅	12/12 2名 セルメンバーの祝福を覚えてお祈りするときをもちました。
worship 長塚寛兄	1/9(日) 礼拝後	コメダ	12/26 5名 セルリーダーのためにお祈りください。
高校生 平岩姉	1/9(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	12/26 3名 責任をもって代わりを務めようと決めた。失ったよりもずっといい時間が与えられた。
中学生 梅田姉	1/9(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	12/26 4名 試合に自分も出るってはじめ言っちゃったけど、礼拝がある！断りの電話をした！
キッズ2 小山姉	1/9(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	12/26 4名 セルリーダーのためにお祈りください。
キッズ1 芳井姉	1/9(日) 午前9:00	コミュニテ ィセンター	12/26 3名 イエス様は僕のために十字架で死ぬために生まれたってわかった。
Shine 小原姉	1/9(日) 午後2:30	小原宅	12/26 6名 自分に高ぶりがあると色々な事が起こると気づきました。指摘される事も本当に感謝。
ギデオン 芳井兄	1/22(土) 午後6:30	芳井宅	12/11 3名 救われてから初めて聖書を通読。救い主が先んじて来てくださったことがよくわかった。
カルバリ 野田兄	1/18(火) 午前9:00	交わり	12/7 5名 食事の交わりをしました。改めて交わりの大切さに気づかせて頂いて感謝しました。
神の家族 伊岐見真姉	1/16(日) 礼拝後	交わり	12/26 4名 今年も、守り導いて下さった神様に感謝し、食事の交わりをしました。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会		
		司会	奏楽		奏楽	
今週	1/9 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	1/13 (木)	鈴木千姉
		II	大高愛姉	鈴木尚姉		
来週	1/16 (日)	I	大高愛姉	鈴木千姉	1/20 (木)	大高愛姉
		II	大高愛姉	鈴木千姉		

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶家族知人をキリストへ
 - ▶教会近隣の人々の救い
 - ▶東海地方の救いのために
 - ▶日本の救いのために
 - ▶世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶バイブルスタディの働き
 - ▶リバイバルクワイヤーの働き
 - ▶リバイバルマズスの働き
 - ▶那古野アウトリーチの働き
 - ▶祈祷会の祝福
 - ▶日曜礼拝の祝福
 - ▶牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶LIG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜)	(第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30
キッズセル(子供礼拝) (日曜)	午前 9:00~10:30
日曜礼拝バイブルスタディ (日曜)	午前11:00~12:30 ☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。
バイブルスタディ (第1、第3火曜)	(昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30
祈祷会 (木曜)	午後 7:00~ 8:30
特別早天祈祷 (土曜)	午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報

NO.1380

2022年1月9日(日) 発行 1月第2週

私たちのビジョン (使徒の働き11:21) **宣教** 主の御手が彼らとともにあったので、大ぜいの人が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 9時 (第一礼拝)
開始 11時 (第二礼拝)

- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・特別讚美 リバイバルクワイヤー
- ・讚美
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧ください。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡


お願い

(1) 礼拝後は、必ずコインノアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。

(2) また、必ず一度は、コインノアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ **[平安]** 志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。(イザヤ書 26章 3節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「詩篇34：1 私はあらゆるときに 主をほめたたえる。私の口には いつも主への賛美がある。」

神を賛美して生きることが喜び

ベートーヴェンの曲に込めた思い

「年末と言えば『第九』」と言われるほど、日本では年末の代名詞となっているベートーヴェンの交響曲第九番ですが、昨年末にニュースの特集の中で、NHK交響楽団による第九演奏会の本番までの舞台裏が取材されていたのを観ました。毎年、海外から指揮者や声楽家を招いて行われるそうですが、去年は海外からの渡航制限もあり、ゲストを招くことが出来なくなったそうです。その影響で、本番一ヶ月前から、メンバーを入れ替えて臨むことを余儀なくされました。今回指揮を任されたのが、尾高忠明さんという50年のキャリアを持つ方でした。尾高さんは、ベートーヴェンが書いた第九の楽譜と向き合い、彼がこの曲で何を表現したかったのかを知ろうとしました。強く演奏して欲しい箇所には、赤鉛筆で力強くフォルティッシモ（強調して演奏する記号）が記され、優しく演奏して欲しい箇所にはそのことを表す記号が記されています。尾高さんは、彼が曲に込めた思いを知りそれを

表現しようとして指揮を執りました。ベートーヴェンは、難聴に苦しみ、また孤独を感じながら晩年を過ごしていたようです。そのような中でこの交響曲第九番が完成し、演奏されました。この曲をもとにして作られたのが、聖歌「みかみのあいをば」という曲です。他にもバッハやモーツァルトなど、有名な作曲家が作る曲の中に神を賛美する曲を見ることが出来ます。作曲から何百年も経った今でも演奏し続けられていることは、人々の心の中に神を求める思いがあるからではないでしょうか。

人は、神を賛美するために造られた

私たちも礼拝で賛美をしますが、それは、神様をほめたたえるためです。私たちの心が神様に向けられて行く時です。聖書交読の時に読む詩篇も、賛美が一貫したテーマとなっています。主を賛美するというのは、神様の素晴らしさを、私たちの口を持ってほめたたえることです。「神様、あなたがこの素晴らしい大空、海、太陽、山々を造られました。あなたの御手のわざです。あなたは何でもお出来になれるお方です。不可能のないお方です。あなたは、聖いお方で、全く汚れ、罪のないお方です。あなたは、愛に満ちておられ、あわれみ深いお方です。その素晴らしさのゆえに、私はただ、あなたをほめたたえます。感謝します。」と、主のご性質、みわざを感謝して、主をほめることです。

私たちはみな、神によって造られた存在です。ですから、造り主であられる神様を愛し、従い、賛美して生きることは、人間と

してごく当たり前で自然なことです。人はみな、主を賛美するために造られた者です。

あらゆるときに主を賛美する

しかし、私たちの心に主への賛美がなくなると、私たちは喜びを失ってしまいます。関心が人のことばかりに向いてしまいます。自分が苦手だと感じる人と関わりを持つ時に、「あの人はどうも苦手だなあ。話が合わないし、あまり関わりたくないなあ。」と思うと、途端に心に喜びがなくなり、人に対する恐れ、不安、心配の思いが心を支配するようになります。「また何か自分のことを悪く言われるのではないか」と考えたりします。しかし、その状況の中で主を賛美しなければなりません。主は私たちに対して、良きご計画を持っておられます。主は目的があつて目の前の状況を起こしておられます。ですから、主のなされることを嫌がってはなりません。どんな状況に置かれようとも、置かれたその場所で主を賛美し続けることが、私たちが一番にすべきことです。

ダビデは、サウルに殺されるかもしれないという恐怖の中、ガテの王アキシュのもとに身を寄せますが、そこでも身の危険を感じて王のもとから逃れます。彼は、襲ってくる恐怖、苦難の中で、その口から出て来る言葉はいつも主への賛美でした。私たちも、様々な心配や不安、恐れに囚われてしまうことがあります。しかし、そんな状況の中でも主を賛美したいと思います。

神を賛美して生きる時、平安がやって来る

私たちは、主のみもとで主を賛美して生きる時、平安を得ることが出来ます。主を賛美して生きることが、みこころにかなう生き方です。

私は、救われてから長年、造り主を本当には認めないで心に平安がなく過ごしていました。ですから、心に喜びがないのに喜んでいられるかのように振る舞い、とても疲れていました。しかし主に賛成して、今いる場所、置かれている環境を嫌がらないで、主のなされることを喜び、心の向きが変えられたことによって、平安を得ることが出来ました。主を賛美し、祈り、みことばとともに歩んで行きたいと願うように変えられました。

神学者でもあり、初期のキリスト教会において大きな影響を与えたアウグスティヌスは、自身の著書の中で、「あなたを讃えることが喜びであるように、それは、あなたがわれわれを、あなたに向けて造られたからです。そのため、われわれの心は、あなたのように憩うまでは安らぎを得ません。」と記しています。それは彼自身が、神を知っていながら神から離れて、あの放蕩息子のように自分勝手に生きて、その中でもがき苦しみ、ついには神のみもとに立ち返って平安を得た経験を著書に記しているのです。

主のみもとで、主を賛美して生きることが、私たちにとっての一番の喜びでありたいと思います。（岩下 栄作）